



発行 山松立松山北
愛媛県立松山北
松山市文京町4-1
TEL 925-2161

校訓から学ぶ『今を生きる力』



PTA会長 渡部 大悟

昨年度に引き続き、PTA会長を務めさせていただいております。渡部大悟と申します。北高生の皆さん、そして保護者の皆様、日頃よりPTA活動へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

「心」は、心豊かな人間性を求め、人を思いやり、共に生きる力を育てること。

私自身の解釈が多少ありますが、この三つがそろって、真の「生きる力」が育つのだと感じます。

学校は、知識を学ぶ場であると同時に、仲間と支え合い、共に成長する場所です。友人と力を合わせて行事をつくり上げる中で、思いやりや責任感が自然と芽生えます。その経験が、生徒たちにとって何よりの学びであり、未来を生き抜く力の源になります。

「文」は、学問に真摯に取り組む、学びを通して考える力を育むこと。

私たち保護者もまた、学校というコミュニティの一員です。PTA活動は「誰かのために少し手を貸す」ことから始まり、その積み重ねが、生徒たちの学びを支え、学校全体の温か

危機をどう乗り越えるか



校長 井上 浩

松山北高校PTA会員の皆様方におかれましては、日頃から本校の教育活動に御理解・御支援を賜り、心から感謝申し上げます。今年度は、体育館モ

さになっていと感じます。社会が便利になり、人との関わりが減りがちな今だからこそ、「顔の見えるつながり」を大切にしたいと思っています。

五月のPTA総会は書面決議となりましたが、PTA研修旅行、文化祭等の活動をできるのも、PTA役員や理事、保護者の皆様と、井上校長先生をはじめ教職員の皆様の御協力で成り立っています。この場をお借りして、御礼申し上げます。

これからも松山北高校が、「文・武・心」のもとで、生徒一人ひとりが『今を生きる力』を育んでいける学校であるように、PTAとして、保護者として、学校・地域とともに歩みを進めていきたいと思っています。今後とも、よろしく願います。

ルタル片落下事案が八月に発生し、幸い怪我人はいなかったものの、長きに渡って体育館が使用できないという状況が続いています。生徒たちが体育館で活動できないことに連動して、特にPTAの皆様には大変なご不便とご迷惑をかけることになってしまいました。大変申し訳ありません。

危機をどのように乗り越えるか。それは、人としてとても大きな命題です。社会の様々な組織も次々と危機がやってきますが、個々の人生においても、不規則にピンチがやってきます。人生、山あり、谷あり。昔からよく言われますが、「どうやって人々はその状況を打開していくのでしょうか。」

私は、自分の努力と人の助けによって、事態はいつか好転して進んでいくのだと思っています。どんな状況でも、自分ひとりで乗り越えていくのはとても困難です。というか無理です。今回の件では、事務室に助けを求めながら、県に学校としての要望を届けました。自分の

高校時代のピンチは、やはり受験の失敗（全敗）でした。行くところのない私を救ってくれたのは、担任であり、友人であり、家族でした。いくら頑張っても、自分ひとりでは乗り越えられなかったと思います。おかげで、自分で言うのは多少気が引けますが、とても勉強した予備校時代になり、決して無駄な一年間ではなく、大学・社会人に繋がる学力のベースが作られました。

PTA活動の本質は、学校種によって違いはあるかもしれませんが、児童・生徒を支援・応援することだと思います。今回の事案でも痛感しましたが、生徒の努力は大前提として、学校の教育活動は保護者の理解なしでは成り立ちませんし、教職員が力なくも成り立ちません。

個々の進路実現を叶えることができる、伝統校松山北高のPTA活動も、自助・共助で山を越えて行くのだと思います。地域に期待される進路実績を積み重ね、部活動で躍動する生徒たちに適切に手を差し伸べるPTAを引き続き目指し、関係者全員が助け合えることを願います。皆様とともに、北高生を支援・応援できることを祈っております。



青春謳歌
～仲間とつなぐ
人生の宝物～

大野 裕香

台風の影響で四日間の順延となりましたが、九月八日には、快晴のもと第七十六回体育大会が開催されました。清々しい朝の雰囲気の中、北斗、飛龍、銀河、青雲、各グループの躍動感ある大きな装飾に見守れながら、いよいよ本番がスタートしました。伝統種目である一年生の北高体操や二年生の棒体操では、息の合った動きで日頃の練習の成果が十分に発揮されていました。三年生による北高音頭では、活気にあふれる法被姿の男子と、華やかな浴衣を着た女子の素敵な笑顔がとても印象的でした。各グループの応



援合戦と仮装パフォーマンスでは、工夫を凝らした演出に会場全体が大いに盛り上がりました。短い期間の中、三年生を中心に一致団結して企画や準備をし、練習を重ねた仲間との時間は、子どもたちにとってかけがえのない宝物となったことでしょう。最後になりますが、猛暑が続く中での開催にあたり、校長先生をはじめ先生方におかれましては、さまざまなご苦労があったことと思います。そのような中で、子どもたちのためにご尽力いただいたことに、心より感謝申し上げます。

文化祭PTAバザーに参加して

市中 志野

爽やかな秋晴れの下、十月二十三日、文化祭が開催されました。今年度は、体育館が使用できない関係で、午前中の開会式および全体交歓会は松山市民会館で行われ、本校での観覧は午後からとなりました。PTAバザーでは、昨年に引き続き、焼きそば・オムライス・おにぎり・パン・チュロス・揚げ物・ドリンクなど、さまざまな食品を取りそろえて販売しました。昼頃には生徒たちが次々と自転車で帰校し、会場はあっという間に賑わいました。人気のお店には長い列ができ、終始にぎやかな声が響く中、キラキラした笑顔で次々に買いに訪れる生徒たちとの触れ合いは、



ポッチャ大会に参加して

遠富 由恵

晩秋とは思えないほど暖かい日が続く十一月末の土曜日に、PTA体育行事のポッチャ大会が開催されました。ソフトバ

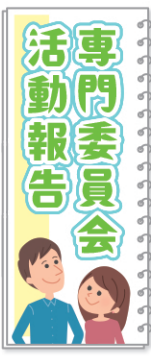


レーボール大会から競技がポッチャに変更されて今年で二回目、私は初めてポッチャを体験することとなりました。娘から、「ルールは簡単ですぐわかるし楽しいけん、お母さんでも大丈夫」と励まし半分からかい半分で送り出されて参加しましたが、当日教えてもらったルールは確かに簡単で、小学生のお子さんも含めて二十名の参加者を六つのチームに分け、トータル三試合を行いました。ポッチャは、赤・青の二チームが、白い目標球(ジャックボール)にどちらのボールがより多く近づけるかを競うシンプルなものですが、ぎりぎりまで近づけたり、ジャックボールをはじいたり、相手に近づけさせないような位置を狙ったりと、競技が進むほど戦術に深みがあることを感じて想像以上に楽しく、初めてお会いする方や普段話す機会があまりない先生方ともあつという間に打ち解けて盛り上がり、とても楽しい休日のひとときとなりました。誰でも安全に楽しめる上に参加賞もあり、大変おすすめの行事です。来年度、皆さんもお気軽に参加してみてください。

北高PTA研修旅行
広島大学訪問報告
河上 千恵

六月二十七日、北高PTAの研修旅行で広島大学を訪れました。天候にも恵まれ、貸切バスでしまなみ海道を渡りながら、先生方や学年を越えた保護者同士で交流を深め、和やかな雰囲気の中で出発しました。

到着後、北高卒業生との座談会に参加。大学選びの理由や受験勉強の工夫、保護者との関わり方、大学生活の様子、将来の目標など、具体的に生き生きとした体験談を聞くことができ、大変参考になりました。その後、学生ボランティアの案内でキャンパスを見学。広大な敷地と豊かな自然に囲まれた環境の中で学ぶ学生の姿から、大学生活の充実ぶりが伝わってきました。学内ミュージアムでは貴重な資料を見学し、学問の奥深さにも触れることができました。昼食後は東広島市西条地区の酒蔵や歴史的な街並みを自由に散策し、思い思いの時間を楽しみ過ごしました。



人権・同和教育専門委員会

河合 美奈

「アンコンシヤスパイアス」という言葉聞いたことがあるでしょうか。「無意識の思い込み」などと表現されますが、会話や態度など日常生活の中で誰にでもありうることで、性別や経験、育った環境などで人は人を分けたり思い込んだりしてしまうことがあります。人権・同和教育専門委員会では、愛媛県や松山市の研究大会、学校での協議会や委員会に参加することで、こういった言葉や意味、複雑化する人権課題を知ることができ、子どもたちは学校で学び、保護者は講演会や研究大会で正しい知識を得て正しく理解し修正できるわけです。人権問題に取り組む企業も増え、一月の研究大会の分科会では、市内の身近な企業が日頃の取り組みを問題提起される予定です。障害やいじめ、同和問題だけでなく、最近では感染症やインターネット、ジェンダーアイデンティティ、外国人、ヤングケアラーなど多岐に渡る人権課題が溢れ、TV番組でも取り上げられています。知らずにいることは簡単に楽ですが、知らないからこそ自分には差別や誤解があると知り、自分にはどのようなアンコンシヤスパイアスがあるか、自分の言葉に責任を持てているか、気にして知ることから始めようと思います。

美化保健専門委員会

重信 広美

美化保健専門委員会では、健康で安全な学校づくりを目指し、今年度は先生方と専門委員が一緒にAED講習会に参加しました。九月三十日、中央消防署員の方を招き、心肺蘇生法の手順やAEDの使用方法について学びました。実際に人形を使って体験すること、緊急時に落ち着いて行動すること、先生方は毎年この講習を受けておられ、動きや声のかけ方も本番者として大きな安心感を覚えていました。体験を通して、自分が行動することに加え、周囲の人の助けがどれほど大切かを強く感じました。PTA理事として活動する中で、学校の様子や先生方の思いに触れる機会を得ることができました。高校生という多感な時期を過ぎす子どもたちの成長を支える先生方の姿勢に改めて感謝するとともに、子どもたちとの会話のきっかけや一筋のつながりとなったことを嬉しく思います。これから学校・家庭・地域が力を合わせて安全で温かい環境づくりに努めていきたいと思っています。

生徒指導専門委員会

二宮 大起

当委員では、登校指導を主な活動としています。今年度は六月、九月、十二月の計三回に分け、生徒課教諭と共に自転車通学生の見守りを行いました。学校周辺は大通りや踏切、道幅の狭い箇所が多い登校環境であり、登校時間帯は学生のみならず会社等出勤する車や自転車など想

広報・文化活動専門委員会

河原ゆかり

当委員会の主な活動は、年一回のPTA新聞の発行です。校長先生、PTA会長への原稿依頼から始まり、一年を通して行ってきた活動報告を各専門委員へお願い、その後、提出された原稿を編集し印刷会社へ依頼、発行され全校生徒に配られます。PTA役員が参加した広島大学への研修旅行や素晴らしい盛り上がりを見せた体育大会、昨年とは違った形で行われ大盛況で幕を閉じた文化祭の報告、PTAレクリエーションであるポッチャ大会の感想など、当日参加できなかった方々もこの新聞を読めば参加した気分になれる、そんな新聞作りを目指しています。それ以外にも、生徒たちの部活

体育活動専門委員会

乗松 智美

当委員会の活動は、昨年より北高生も白熱間違ったポッチャ大会へと変更し、その準備・運営・参加が主となっています。保護者の方や先生方と交流する事を目的に担当の先生方の力をお借りしながら協力して活動しています。子供が年齢を重ねるにつれ保護者が学校へ足を運ぶ機会は減り、先生方や保護者の方との交流の場も少なくなってきたと思います。そうした中で、今回のポッチャ大会は保護者、先生方が繋がる貴重な時間となりました。近年ポッチャの認知度は高まりつつあり、この活動が北高で開催されている事、そして多くの保護者の方に知っていただく事も当委員会の大事な活動である事を改めて感じました。競技中は笑顔や声援があふれ、ハイタッチや拍手など会場全体が温かい雰囲気になりました。本当に楽しく、自分たちでも参加出来る競技になりましたので、ぜひ体を動かすに参加していただければと思います。この活動の楽しさがさまざまな形で広がっていくことを願っております。

今回の研修旅行を通じ、大学進学を控える子どもたちをどのように支え、寄り添うべきかを改めて考える貴重な機会となりました。関係者の皆様に心より感謝申し上げます。来年も多くの保護者が参加し、実りある研修となることを願っています。



部活動の大会結果

11月まで 上位のみ

愛媛県高等学校総合体育大会

陸上競技	男子100m	第3位	川本 一輝
	男子400m	第2位	門屋直太郎
	男子400m	第3位	佐々木伸治
	男子400mH	第1位	森 千尋
	男子4×400mリレー	第2位	森・門屋

	男子走高跳	第2位	中尾・佐々木
	男子走幅跳	第1位	蚊帳 太志
	男子走幅跳	第2位	長井耕太郎
	男子三段跳	第1位	佐々木景亮
	男子ハンマー投	第2位	佐伯 和真
	男子やり投	第1位	刀根 陽真
	男子八種競技	第2位	大西 陸
	男子総合・トラック・フィールド	第1位	直野 悠吾
水泳	女子棒高跳	第3位	重信 仁子
	男子100m背泳ぎ	第2位	赤松 晃
	男子200m背泳ぎ	第2位	赤松 晃
	男子200m背泳ぎ	第3位	辻田 祐真
	男子4×100mメドレーリレー	第2位	赤松・永田

	男子総合	第2位	辻田・二宮
	女子4×100mメドレーリレー	第2位	荒谷・田村
			山崎・梶谷

バスケットボール	女子	第2位	
卓球	男子団体	第2位	
	男子シングルス	第1位	川村 侑生
	男子シングルス	第2位	田口 昊侑
	男子ダブルス	第3位	小山・灘野
	女子団体	第3位	

テニス	男子団体	第1位	
	男子シングルス	第1位	武田 壮
	男子ダブルス	第3位	武田・森

ハンドボール	女子	第3位	
サッカー	男子	第1位	
剣道	女子団体	第3位	
ライフル射撃	女子エアライフル60WJ	第3位	河野 愛禾

四国高等学校選手権大会

陸上競技	男子100m	第4位	川本 一輝
	男子400mH	第5位	森 千尋
	男子5000mW	第5位	今井 隆仁
	男子4×400mリレー	第4位	門屋・佐々木

	男子走幅跳	第1位	森・石井
	男子走幅跳	第5位	長井耕太郎
	男子三段跳	第3位	佐々木景亮
	男子ハンマー投	第3位	佐伯 和真
	男子やり投	第1位	刀根 陽真
	男子総合・フィールド	第2位	大西 陸
水泳	男子200m背泳ぎ	第4位	赤松 晃
	男子200m平泳ぎ	第5位	赤松 晃
	男子4×100mメドレーリレー	第4位	永田・永田

テニス	男子シングルス	第1位	辻田・二宮
			武田 壮

全国高等学校総合文化祭香川大会

棋道	囲碁部門(男子個人)	出場	岡 柊佑
吟詠剣詩舞	剣詩舞部門(合同)	出場	宮川・新居田

コーラス	合唱部門(えひめ合同)	出場	對馬 高橋
書道	書道部門	出場	山本・惺南

全国高等学校総合体育大会

陸上競技	男子100m	出場	川本 一輝
	男子400mH	出場	森 千尋
	男子5000mW	出場	今井 隆仁
	男子4×400mリレー	出場	門屋・佐々木

	男子走幅跳	第2位	森・石井
	男子三段跳	第10位	長井耕太郎
	男子ハンマー投	出場	佐々木景亮
	男子やり投	出場	佐伯 和真
			刀根 陽真
			大西 陸

卓球	男子シングルス	出場	川村 侑生
		出場	田口 昊侑
テニス	男子シングルス	出場	武田 壮
	男子団体	出場	武田・森
			岩佐・西山
			濃野

全国高校書道展

書道	団体	優秀校賞	
----	----	------	--

国民スポーツ大会

陸上競技	少年男子A三段跳	出場	佐伯 和真
	少年男子Aやり投	出場	大西 陸
卓球	少年女子	出場	石丸 海羽
サッカー	少年男子	第4位	渡邊 俊史
バスケットボール	少年男子	出場	河村 明慧

愛媛県高等学校新人大会

陸上競技	男子100m	第3位	中平 樹暉
	男子400mH	第1位	中尾 蘭丸
	男子4×100mリレー	第2位	清本・中尾

	男子走幅跳	第3位	中平・大森
	男子やり投	第2位	佐伯 和真
	男子総合	第1位	大西 陸

	男子フィールド	第3位	
	女子400mH	第3位	篠崎 吹花
	女子5000mW	第3位	網江そよ風
	女子4×400mリレー	第3位	永井・葛原

	女子走高跳	第2位	田窪・篠崎
	女子棒高跳	第3位	川野 里心
	女子三段跳	第2位	重信 仁子
	女子総合・トラック	第3位	永井 菜麻

水泳	女子フィールド	第2位	
	男子100m背泳ぎ	第1位	赤松 晃
	男子100m背泳ぎ	第2位	辻田 裕真
	男子200m背泳ぎ	第1位	赤松 晃
	男子200m背泳ぎ	第2位	辻田 裕真
	男子100m平泳ぎ	第3位	永田 空
	男子200m平泳ぎ	第3位	永田 空
	男子4×50mフリーリレー	第1位	満汐・永田

	男子4×100mメドレーリレー	第1位	辻田・赤松
			赤松・永田
	男子4×100mフリーリレー	第2位	辻田・末光
			末光・赤松
			辻田・永田

	男子総合	第2位	荒谷 結奏
卓球	女子400m個人メドレー	第2位	
	男子団体	第1位	田口 昊侑
	男子シングルス	第2位	

	女子団体	第3位	
柔道	女子個人48kg級	第3位	高田 愛莉
剣道	男子個人	第3位	森川 幸宜
	男子団体	第1位	
	女子団体	第3位	

U18/U16陸上競技大会

陸上競技	走幅跳	出場	佐々木景亮
	三段跳	出場	佐伯 和真
	やり投	出場	大西 陸
	女子棒高跳	出場	重信 仁子

「地域の伝承文化に学ぶ」コンテスト

愛顔グローバル(郷土研究)	地域民話研究部門(団体)	最優秀	
---------------	--------------	-----	--

高校生英語弁論大会

		優秀賞	中井 真弥
--	--	-----	-------

愛媛県高等学校総合文化祭

演劇	演劇部門	優秀賞	
吟詠剣詩舞	剣詩舞部門(合同)	優秀賞	對馬・塚田
書道	書道部門	優秀賞	日ノ岡紗良
		優秀賞	花山 莉子
		奨励賞	新居田綾子

愛媛県高等学校選抜大会

弓道	女子個人	第3位	小笠原莉子
----	------	-----	-------